

「和歌山県統合型リゾート(IR)説明会」（和歌山市内6カ所開催）アンケート 集計結果

開催期間 2019年8～10月

回答者数 179名

開催日程 下記のとおり

日程	開催時間	会場名	回答者数
8月29日	19:00～20:30	和歌山市南コミュニティセンター	29
9月4日		和歌山市河南コミュニティセンター	41
9月5日		和歌山市東部コミュニティセンター	22
10月10日		和歌山市中央コミュニティセンター	21
10月17日		和歌山市北コミュニティセンター	35
10月24日		和歌山市河北コミュニティセンター	31
合計			179

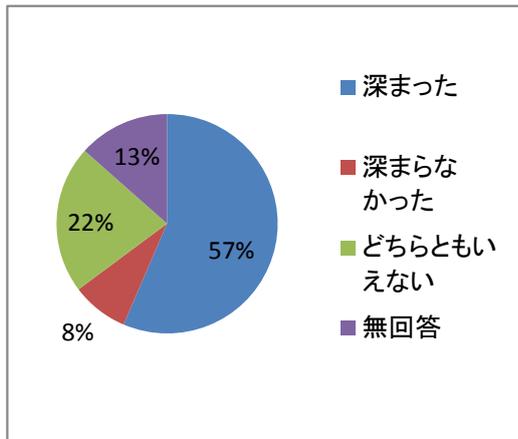
問1・2 年齢性別について

	男性	女性	性別無回答	合計
10代				
20代	4	2		6
30代	7	2		9
40代	16	2		18
50代	19	4	1	24
60代	33	7		40
70代	46	14	1	61
80代以上	15	1		16
年代無回答	1		4	5
合計	141	32	6	179

問3. 海外のカジノを含む複合型施設への訪問経験について（複数回答）
（ある場合は訪問先を回答）

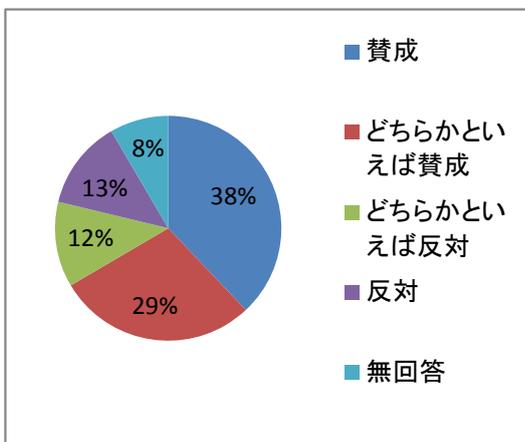
ある	46					
	シンガポール	8	マカオ	19	フィリピン	1
	韓国	21	米国	17	ヨーロッパ	5
	オーストラリア	4	その他	3(マレーシア 2、ベトナム 1)		
ない	124					
無回答	9					

問4. 今回の説明によるIRに関する理解度について



深まった	101
深まらなかった	15
どちらともいえない	39
無回答	24

問5. 和歌山県のIR誘致について



賛成	68
どちらかといえば賛成	51
どちらかといえば反対	22
反対	23
無回答	15

問6. IRに期待する効果について（複数回答）

1	雇用創出	120
2	観光客数増加	110
3	税収増加	91
4	IR地域外への経済波及効果	76

5	地元産品の売上増加	65
6	ビジネスチャンス拡大	42
7	期待する効果はない	21
8	その他	5

（その他のご回答）

〔 ・和歌山県の人口、若年人口の増加 〕

問7. IRにおいて開催を希望するイベントについて（複数回答）

1	音楽イベント	93
2	映画祭	85
3	スポーツ大会	64

4	演劇イベント	53
5	e-Sports大会	35
6	その他	10

（具体的なご回答）

スポーツ大会

全ジャンル、パラ協賛、海洋関係、ヨット等マリンスポーツ、
中高年向けのもの、エクストリーム系、ゴルフ、スポーツクライミング、
野球、ラグビー、サッカー、アイススケート、バスケット、
モータースポーツ

音楽イベント

全ジャンル、EDM（エレクトリック・ダンス・ミュージック）、
若者向けのもの、クラシック、ジャズ、オペラ、コンサート、フェス、
県名の「歌」にちなんだイベント、洋楽、アイドルのライブ、
B-box大会、ビッグホールとIRの連携につながるもの

演劇イベント

全ジャンル、和歌山・関西に関わる物語、日本を知るためのもの、
ミュージカル、落語、講談、一流の芸人のもの

その他

地方B級料理ショー（果物等）、地方ゆるキャラ大集合、
美術展、モーターショー、ドバイのホテルの水族館のようなもの、
アウトドア+映画やe-Sportsのような新たな切り口のイベント、
遊園地等のエンターテイメント施設、
日本の産業、産品、観光に関わるもの、アニメ関係、
デザインをテーマにした博覧会

問8. IRに対する懸念について（複数回答）

1	交通問題	86
2	環境問題	72
3	治安の悪化	70
3	ギャンブル依存症の増加	70
5	反社会的勢力の介入	69

6	未成年者への影響	54
7	地元への影響	53
8	懸念することはない	13
9	その他	9

（その他のご回答）

- ・ 勤労意欲の減退
- ・ 観光公害
- ・ 市内の施設や乗り物の混雑
- ・ 駅や中心市街地の整備
- ・ 海外からの病原菌の侵入
- ・ 雇用者の確保が担保できるかどうか
- ・ 24時間営業に伴う弊害
- ・ 災害時の対策
- ・ 県民の生活の崩壊
- ・ 増えた税収が正しく政治に反映されるかどうか
- ・ 事業計画時の見込み実績と開業後の実績の落差

問9. 国が定める依存症対策及び県が国に加えて検討している依存症対策以外で必要と思われる
依存症対策についてのご意見

- ・ 自己責任についての啓発、教育
- ・ パチンコの廃止
- ・ 小学生や中学生の保護者の教育
- ・ 依存症についての正しい情報の発信
- ・ ある年齢以上のカジノ入場禁止
- ・ 強制退場させた際のフォロー
- ・ 認知症の方への対応
- ・ ギャンブル依存症の人の強制治療

問10. 説明会のご感想・ご意見等

- ・まずは和歌山のカジノに来たいと思うコンセプトを作ることが一番大事ではないでしょうか。日本らしい紀の国らしいリゾートを目指す。その為に治安やギャンブル依存症について考え、青少年の教育をどうしていくか前向きに考えていくべきだと思う。その為にも市内の観光名所に力を入れなくてはならないのではないかな。海外の人が行ってみたいと思うカジノ、城や寺、日本の古くからあるものをもっと魅力あるものにして下さい。
- ・IRに関する見識が増えました。今後の和歌山を担う者として、IR成功に向けて様々な社会経験を通して頑張っていけたらと思っています。また今日みたいな講演会を大学でもやっていただければ意義があるのではないかなと思いました。
- ・誘致できるよう頑張ってください。県・市連携して積極的に進めて欲しいです。
- ・県がIR誘致に動いている理由のほかIRのもたらす経済効果、雇用創出効果などの大きさがよくわかりました。県の将来にとってIRのもたらすメリットが大きいことがよく理解できました。
- ・IRは必要だと思います。色々問題は出てくると思いますが、それが仕事になると思います。例えば、ゴミのポイ捨てがあったら拾う人が必要で誰でもできることです。高齢者が増えているので、そういった人をアルバイトで雇ってもいいと思います。まずは、誘致をすることが大事だと思います。
- ・今までイメージしていたIRについての考え方が少し変わりました。税収入が増えることは県民にとって良いことではないかと考えるようになりました。きちんとしたルールの上でのIRであればよいかなと思います。和歌山県にあった事業者を選定するのが県の役割だと思います。
- ・県の計画は見通しが甘い。試算と実際の数字が乖離しているのではないかな。
- ・県の説明の時間が大半で、意見を出したり、質問したりする時間が十分になかった。
- ・カジノ、ギャンブルについての話が少なく、最も関心が高いテーマを県はさけている様に感じた。
- ・カジノに税金滞納者が入場可能なのに世界一厳しい入場規制と語る国や知事は間違っている。
- ・和歌山県に退廃的な施設はいりません。儲けた人のお金に依存する経済対策は成功しない。一次産業をもっと活性化させる必要がある。二次三次に繋がる根強い力になる。今以上の研究に欠けている。
- ・カジノ誘致には反対します。市民が不幸になり、和歌山市がさびれる。
- ・カジノにより和歌山ブランドが低下していくのではないかな。
- ・民間で会議・展示場のホテル等の運営が可能ですか。
- ・どう考えてもギャンブルは百害あって一利なし。
- ・プラスだけでなくマイナスの要素もしっかり検証してほしい。
- ・県の目的(将来の展望を含めて)はよく分かった。県民、市民に還元が果たして十分あるのか。民間事業者であり、しかも海外資本が入ってくるのでほとんど持ち出されるのではないかな。
- ・民間事業者は、海外の事業主と思っていますが、ビジネスだから、事業主が利益が十分に出なければすぐにやめてしまいます。その時に、元の状態に戻してもらえるのか。
- ・改めて、住民の意見を聞く場所や機会を設けてほしい。
- ・IR説明会で出た意見、アンケートの内容を集約し公開してほしい。